

塩尻市内小中学校の耐震診断および耐震改修状況一覧表

平成26年4月1日現在
耐震化率 100%

学 校 名	建物区分	建築年月	耐震基準	耐震診断		耐震対策			備 考
				実施年度	Is値	対策後Is値	実施年度	対策内容	
塩尻東小学校	校舎	S59.8~	新	—	—				
	体育館	S61.3	新	—	—				
塩尻西小学校	校舎	H13.3~	新	—	—				
	体育館	H15.2	新	—	—				
桔梗小学校	校舎	S63.3~	新	—	—				
	体育館	S63.7	新	—	—				
広丘小学校	校舎	S50.3~	旧	H19 (二次)	0.42	0.73	H21	補強	H21補強完了
	体育館	S48.3	旧	—	未実施		H22	改築	H22改築完了
吉田小学校	校舎	S56.3~	旧	H20 (二次)	0.43	0.74	H22	補強	H22補強完了
	体育館	S57.5	新	—	—				
片丘小学校	校舎	H4.3	新	—	—				
	体育館	S59.3	新	—	—				H17改修完了
宗賀小学校	校舎	S58.3~	新	—	—				
	体育館	S60.3	新	—	—				
洗馬小学校	校舎	S62.3	新	—	—				
	体育館	S56.3	旧	H17 (屋体)	0.74		耐震性有り		基準値以上のため補強不要
木曾檜川小学校	校舎	H3.9	新	—	—				
	体育館	H4.3	新	—	—				
塩尻中学校	校舎	H3.3~	新	—	—				
	体育館	H4.3	新	—	—				
丘中学校	校舎	S53.3~	旧	H20 (二次)	0.64	0.76	H22	補強	H22補強完了
	体育館	S58.3	新	—	—				
広陵中学校	校舎	H1.3	新	—	—				
	体育館	H1.3	新	—	—				
塩尻西部中学校	校舎	H9.9~	新	—	—				
	体育館	H11.3	新	—	—				
檜川中学校	校舎	S63.3	新	—	—				
	体育館	S63.3	新	—	—				
両小野中学校	校舎	S50.3~	旧	H21 (二次)	0.37~0.68	0.77	H24	補強	H24補強完了
	体育館	S50.12	旧	H17 (屋体)	0.25	0.82	H18	補強	H18補強完了

■耐震診断について

- ・昭和56年6月の法改正（新耐震設計法）以前に建築された建築物が診断対象となります。
- ・耐震診断実施年度欄の（ ）内は耐震診断方法を表しており、「一次」とは耐震一次診断（建物の耐震性能を簡略的に評価する診断方法）であり、「二次」とは耐震二次診断（建物の耐震性能を詳細に評価する診断方法）です。また、「屋体」とは屋内運動場等の耐震性能診断基準等によるものです。（屋内運動場＝体育館 です。）

■Is値とは

- ・建築物の耐震性能を表す指標であり、国土交通省告示第184号（平成18年）において、Is値0.3未満は大規模地震に対して倒壊又は崩壊する危険性が高いとされ、Is値0.6以上は倒壊又は崩壊する危険性が低いとされています。
- ・文部科学省では学校施設の耐震性能基準をIs値0.7以上（耐震安全性を判定する指標：Iso=0.7）としています。